

夜間における交通空白時間帯解消事業

(1) 事業目的

町の中心部にある鉄道駅（小田急線新松田駅）から、山間部の寄地区を結ぶ富士急モビリティの運行する路線バスは、コロナ禍や2024年問題により徐々に減便が進み、令和7年3月時点で、平日は新松田駅19:15発、土休日は新松田駅18:15発が終バスである。人口減少対策の一つとして、地域の移動の足の確保は欠かすことのできない重要なテーマとなっている。

また、当町では、スポーツ利用を促進することによる地域活性化を進めていくことを目指しているものの、夜間（19時～21時）のスポーツ団体等の利用促進を図るうえで、同時間帯の移動の足が十分でない状況であることが、利用率を向上させるうえでの課題となっている。

そうした状況を踏まえ、土休日の20時、21時の路線バス運行の実証事業を実施し、夜間の交通空白時間帯の解消を図ることを目的とする。

(2) 事業概要

運行事業者	富士急モビリティ
期 間	令和7年8月～令和8年1月の半年間土休日
時 間	20時、21時台の2便（期間内計120便）
運 賃	富士急モビリティの運行する路線バスの運賃と同様

(3) 事業スケジュール

- 令和7年6月 地域公共交通会議にて協議
- ↓
- 令和7年7月 申請手続き期間及び周知期間
- ↓
- 令和7年8月 運行開始
- ↓
- 令和8年1月 運行終了
- ↓
- 令和8年2月 地域公共交通会議にて実証実験結果の報告、次年度の運行について協議